



明けましておめでとうございます。
 今年のアイロベックスは、一味もふた味も違う会社を目指します。
 これまで培ってきた技術力やノウハウを活かし、業務という仕組み作りを、より快適にお使いいただくための運用フローが伴ったシステム開発を目指します。

まず第一に優先とすべきは、「業務フロー」を意識したシステム作りです。一つひとつの工程は、その「機能」だけでなく「目的」を明確にすることで役割重視の設計が実現できます。

- ・なぜ、この入力を行うのか？
- ・なぜ、出力がここでされるのか？

常にこの2つを意識することで、基幹業務では太く一貫した業務の流れを作ることができるのです。ただしシステムは軽く作る必要があります。そこで開発の生産性を高めるために「作るもの」と「作らないもの」とをことん極めます。「使ってなんぼ」「喜んで楽しんでシステムをお使いいただく」ことをモットーに邁進していきます。

システムは使ってなんぼ
 杉山 淳子

システムの再構築で、もっとも重要なことは、現行システムを正確に理解することです。一般的にシステムは導入後、現場の要望や運用ルールに合わせて何度か改修、追加を繰り返していくものです。その過程で、追加のドキュメントが作られなかったり、修正内容がメンテナンスされないままになってしまうことが多々あります。その結果、残っている仕様書と動いているシステムが違うものになってしまうのです。

そういった状況で再構築をする場合には、再構築に入る前に準備が必要です。まず現場担当者様へのヒアリングや既存システムの動作確認を行います。それでも現状システムの詳細が分からない場合や、特に重要な業務ロジックについては、プログラムコードを読んでの確認が必要となります。

長年使ってきたシステムのプログラムコードは、大体は何人かのプログラマの手が入っているため、ごちゃごちゃとしてツギハギだらけのものがあります。時々、自分が初心者頃に作成したプログラムを読むと、自分の未熟さがわかって恥ずかしいことがあります。プログラムコードを読む作業は意外に面白いもので、作った人の性格がわかる気がします。

私が再構築を依頼された時、システムをお使いになっている皆様は現行システムに慣れていて、ユーザビリティを変更しないよう頼まれることもあります。しかし、最新の技術でユーザビリティが大きく向上し使い勝手が本当に良くなるのであれば、そういった提案も敢えてすることにしています。納品したシステムは、「お客様に永く重宝して使っていただくこと」、「何年後かのシステム再構築の際も声を掛けていただくこと」を目標にしています。もちろん、そのような仕事も最近では多くなり、それがこの仕事をしている一番の喜びとなっています。



システムの再構築
 八田 忍

基幹システム再構築で失敗しない方法

システム会社を選ぶ条件

1. 複数の会社からシステム提案書・見積書をもろうこと
2. 提案書・見積書を吟味すること
3. システム会社の事例・実例をチェックすること
4. システム会社の信用調査をすること

理由はWebへ
<http://www.system-development.com/>

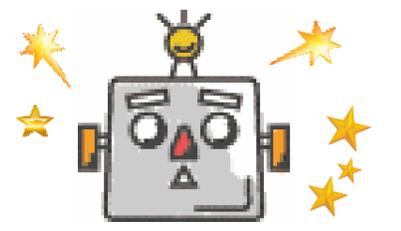
2010年はITの分野で色々なことが起きそうな予感がします。
 Googleからは独自の携帯端末「Nexus One」のリリース、Microsoftからは「Office2010」がリリース予定です。

Office2007から変更された「リボンUI」は賛否両論が激しく、WindowsVistaリリース後もXPを使い続けた人が多いように、現在もOffice2003を使っている方は多いです。しかし、Windows7のリリースで、多くの方がXPからの移行を始めたように、Officeもそろそろ最新バージョンに変更する時期かもしれません。

私は、新しいもの好きのため、Office2007を真っ先に採用し、現在も常用しています。周りからは「その画面でよく使えるね」と言われます。実際に使いづらいと思うときもありますが、私は新しいバージョンを使う際に頭の再構築を行い、新しいバージョンに適応するようにしています。

人によっては、「使いづらいと聞いたので、最新バージョンを使ってみる気は無い」という方がいますが、システム開発を行う者としては、それは間違っていると思っています。システム開発を行う者としては、最新のソフトウェアを使用しておくことは必要です。お客様から「Windows7かつOffice2010の環境に対応して欲しい」とご要望をいただいてから使うのでは、遅いからです。

自分のポリシーも大事ですが、試さずに切り捨てるのは、ただの食わず嫌いです。2010年も新しいものを柔軟に取り入れて、自分の中の情報の再構築を繰り返していきます。



事業開拓部 池田 裕



年末でも元気な忘年会



12月某日、アイロベックス忘年会が開催されました。幹事は浅沼、千葉、川本。実施前からお昼休みに3人で計画を練ってきたとのこと。

食事は、手羽先、馬刺し、鍋と盛りだくさんで、どれもとても美味しく、みんな大満足でした！

今年は、皆で持ち寄った豪華商品を狙い、ピンゴ大会！幹事の千葉は声を枯らすほどに飲んだ・・・のではなく、声を枯らすほど大きな声でピンゴの当選番号を読み上げていました。

ピンゴの途中でクイズTIMEが入ったり、多くの男性陣がかわいい店員さんに見とれたり、大いに盛り上がりました。(石塚)

新年明けましておめでとうございます

明けましておめでとうございます。
 今年も初詣のため花園神社へ。一人ひとり、5円や15円を握りしめて、お参りました。いったい何を願っているのでしょうか。
 2010年、ますますパワーアップするアイロベックスを、皆様今後ともよろしくお願い致します。



アイロベックス通信は弊社HP上からもダウンロード頂けます。
 URL → <http://www.ilovex.co.jp/info/newsletter/>

総合編集：エリザベート石塚 写真：ツマモコモ黒木
 デザイン：イブ川本 スイートビー鈴木